

研

究

業

績

平成25年度学会・研究会発表

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
A.Yanagiuchi, H. Miyake, K. Tanaka, and M. Fujisawa	Preoperative detrusor overactivity is a predictor of early urinary incontinence after robot-assisted laparoscopic prostatectomy	the 108th AUA annual meeting	2013.5 San Diego, USA
A.Yanagiuchi, H. Miyake, K. Tanaka, and M. Fujisawa	Preoperative detrusor overactivity is a risk factor of early urinary incontinence after robot-assisted laparoscopic prostatectomy	43rd Annual Meeting of the ICS	2013.8 Barcelona, Spain
A.Sengoku, M. Nomi, A. Yanagiuchi	SIGNIFICANCE OF PREMICTURITION DETRUSOR PRESSURE IN PATIENTS WITH BLADDER OUTLET OBSTRUCTION	43rd Annual Meeting of the ICS	2013.8 Barcelona, Spain
Ishii K, Takahashi R, Matsuda H, Senda M, Kengo Ito K, Ishii K, Kato T, Kuwano R, Sugishita M, Asada T, Iwatsubo, T, Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative	Effects of APOE epsilon 4 on regional cerebral amyloid deposition and gray matter atrophy in mild cognitive impairment with PiB-PET-confirmed amyloid pathology: Results from J-ADNI.	Alzheimer's Association International Conference (AAIC 2013),	2013.7, Boston, Massachusetts, USA
Otani Y, Aoki O, Hirota T, Murakami M, Inoue T, Uesugi M, Kato J, Ando H	Quantative Evaluation of Stroke Hemiplegic Gait Using Principle Component Analysis	2nd joint World Congress of International Society of Posture and Gait	2013.8, Akita, Japan
Kato J, Maeda S, Hattori T	Development of Posture Adjustment Supporting Device of Head and Neck for Swallowing Rehabilitation	7th International Convention on Rehabilitation Engineering & Assistive Technology	2013.8. Seoul, Korea
Murakami M, Itotani K, Kato J	Immediate Effects of Whole Body Vibration Training on Gait and Balance in Stroke Patients with Hemiplegics	12th Congress of European Forum for Research in Rehabilitation	2013.9. Istanbul, Turkey
Otani Y, Aoki O, Hirota T, Murakami M, Inoue T, Uesugi M, Kato J, Ando H	Quantative Evaluation of Stroke Hemiplegic Gait Using Principle Component Analysis	12th Congress of European Forum for Research in Rehabilitation	2013.9. Istanbul, Turkey

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
Kato J, Itotani K, Murakami M, Yokoyama K	Immediate Effects of Whole Body Vibration Training on Gait and Static Balance in Patients with Parkinson's Disease	12th Congress of European Form for Research in Rehabilitation	2013,9. Istanbul, Turkey
Otani Y, Aoki O, Hirota T, Muramaki M, Kato J	Recovery of Gait Stability in Post-stroke Hemiplegic Patients	The 3rd Korea-Japan Neurorehabilitation Conference	2014,3. Busan, Korea
Murakami M, Otani Y, Maeda N, Itotani K, Kato J	Influence on Electromyography Activities of Balance during Whole Body Vibration in Young People	The 3rd Korea-Japan Neurorehabilitation Conference	2014,3. Busan, Korea
Kato J, Itotani K, Otani, Y, Muramakami M	Immediate Effects of Whole Body Vibration Training in Stroke Patients	The 3rd Korea-Japan Neurorehabilitation Conference	2014,3. Busan, Korea
高橋竜一, 石井一成, 松田博史, 千田道雄, 石井賢二, 加藤隆司, 伊藤健吾, 杉下守弘, 朝田隆, 桑野良三, 岩坪威	PiB陽性MCIにおけるAPOE4のPiB取り込み、局所脳萎縮への効果 Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative (J-ADNI)	第32回 日本認知症学会	2013年11月、長野
石井一成, 高橋竜一, 徳田隆彦, 中島円, 岡田隆晴, SINPHONI2研究グループ	SINPHONI2画像データ委員会より MRIデータ解析中間報告 ～iNPHIにおける各種検査スコアと局所脳灰白質、白質、脳脊髄液との関連～	第15回日本正常圧水頭症学	2014年2月、大阪
打田 明, 竹林 崇, 花田 恵介, 丸本 浩平, 道免 和久	亜急性期皮膚筋炎患者の作業療法経験	第47回日本作業療法学会	2013. 6 大阪
梅地 篤史, 竹林 崇, 山内 真哉, 丸本 浩平, 道免 和久	間質性肺炎を併発した多発性筋炎再燃の患者に対する日常生活動作指導の経験	第47回日本作業療法学会	2013. 6 大阪

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
天野 暁, 竹林 崇, 花田 恵介, 丸本 浩平, 道免 和久	脳卒中後の慢性期重度上肢片麻痺例に対する介入 経験	第47回日本作業療法学会	2013. 6 大阪
竹林 崇, 丸本 浩平, 道免 和久	Constraint-induced movement therapyに長期効果をもた らすTransfer packageの神経基盤の探索	第5回日本ニューロリハビリテーション学 会学会学術集会	2014. 2. 東京
花田恵介, 丸本 浩平, 道免 和久	A型ボツリヌス毒素製剤投与とConstraint-induced movement therapyの併用療法の試み	第5回日本ニューロリハビリテーション学 会学会学術集会	2014. 2 東京
柳内章宏、仙石淳	頸髄損傷患者における夜間多尿～起立性低血圧との 関連性および弾性ストッキング装着効果の検討～	第50回日本リハビリテーション医学 会学術総会	2013.6 東京
仙石淳、乃美昌司、柳内章宏	Fowler症候群類似の女性下部尿路閉塞症例に対す る経尿道的手術の成績	第20回排尿機能学会	2013.9 静岡
柳内章宏、三宅秀明、田中一志、藤澤正人	ロボット支援前立腺全摘除術(RALP)術前後の尿流動 態および術後早期の尿失禁に対する術前予測因子 の検討	第20回排尿機能学会	2013.9 静岡
乃美昌司、仙石淳、柳内章宏	脊髄損傷に伴う神経因性膀胱に対するコハク酸ソリ フェナシンの有用性	第20回排尿機能学会	2013.9 静岡
乃美昌司、仙石淳、柳内章宏	International Bowel Function Basic Spinal Cord Injury Data Setを用いた脊髄損傷者に対する排便機能調査	第48回日本脊髄障害医学会	2013.11 福岡

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
仙石淳、乃美昌司、柳内章宏	高齢者非骨傷性頸髄損傷における下部尿路機能障害	第48回日本脊髄障害医学会	2013.11 福岡
柳内章宏、仙石淳、乃美昌司	頸髄損傷患者における夜間多尿の病態と昼間下肢圧迫ストッキングの効果	第48回日本脊髄障害医学会	2013.11 福岡
石川晴邦、加藤順一	脳卒中片麻痺患者における全身振動(Whole Body Vibration) トレーニングが身体運動機能に及ぼす即時効果	第50回リハビリテーション医学会学術集会	2013, 6. 東京
加藤順一、石川晴邦、逢坂悟郎、金澤慎一郎、横山和正	パーキンソン病患者における全身振動(Whole Body Vibration) 刺激が歩行と立位バランスに及ぼす急性効果	第50回リハビリテーション医学会学術集会	2013, 6. 東京
加藤順一、前田悟、原良昭、服部託夢、廣居直子、吉田泉、東裕二、柴田八衣子、酒井達也、服部芽久美、高野真、藤島一郎	摂食・嚥下リハビリテーションのための頭頸部調整装置の開発とその使用経験	第35回日本リハビリテーション医学会 近畿地方会学術集会	2013, 9. 大阪
加藤順一、前田悟、原良昭、服部託夢、廣居直子、吉田泉、東裕二、柴田八衣子、酒井達也、服部芽久美、高野真、藤島一郎	頭頸部調整装置の開発とその実用化に向けて	第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会	2013, 9. 倉敷
碓氷真理、廣居直子、大賀隆正、村上達典、前田悟、原良昭、服部託夢、吉田泉、高野真、加藤順一	頭頸部調整装置の再現性の検討 第1報	第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会	2013, 9. 倉敷
廣居直子、大賀隆正、碓氷真理、村上達典、前田悟、吉田泉、原良昭、服部託夢、高野真、加藤順一	頭頸部調整装置の再現性の検討 第2報 ー従来の方法と装置との比較ー	第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会	2013, 9. 倉敷
加藤順一、前田悟、原良昭、服部託夢、廣居直子、吉田泉、東裕二、柴田八衣子、酒井達也、服部芽久美、高野真	エア可動式頭頸部調整装置の開発とその使用経験	リハビリテーション・ケア合同 研究大会・千葉2013	2013.11. 千葉

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
加藤順一	全身振動刺激(Whole Body Vibration)療法が身体内部環境に及ぼす効果について	第11回阪神内部障害リハビリテーション研究会	2013.12, 神戸
山森和也, 青石真, 岩崎文音, 糸谷素子, 上月強史, 段城めぐみ	当院における回復期リハビリテーション入院料 I 算定に向けた取り組みについて ～地域連携室の立場から～	第11回県立病院学会	2013.8.31 神戸
山森和也, 岩崎文音, 糸谷素子, 上月強史, 段城めぐみ	当院における回復期リハビリテーション入院料 I 算定に向けた取り組みについて ～地域連携室の立場から～	リハビリテーション・ケア合同研究大会 千葉2013	2013.11.22～23 千葉
岡野裕, 岩本昌子, 井上ともみ, 中野恵理, 山口美保, 植月静, 榎林哲雄, 高橋竜一, 柿木達也, 横山和正	アルツハイマー型認知症における嗅覚障害と海馬傍回の委縮の関連—VSRADを用いた検討—	第28回 日本老年精神医学会	2013.6 大阪
岡野裕, 岩本昌子, 榎林哲雄, 柿木達也	在宅認知症患者に対する訪問作業療法の有用性	第47回 日本作業療法学会	2013.6 大阪
畑中めぐみ, 吉田幸祐, 高野和貴、柿木達也	認知症における嗅覚機能について -T&Tオルファクトメーターを使用して-	第11回兵庫県立病院学会	2013.8.31 神戸
川見優貴	骨盤前傾運動による重心前方移動が起立動作の安定性に寄与した一症例	第25回兵庫県理学療法学術大会	2013.7.14 兵庫
佐用佳奈, 山本むつみ, 植田智裕, 川見優貴, 大藪弘子, 深澤喜啓, 原瑞貴, 宮田良子, 山本洋史, 小幡哲史, 大谷啓尊, 横山和正	パーキンソン病患者のリハビリテーション介入効果の検討 ～UPDRSを用いて～	第10回日本神経理学療法学会学術集会	2013.12.14 京都

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
岩本美紀	運動課題の言語教示と運動様式に着目して介入した一症例	第25回兵庫県理学療法学術大会	2013.7.14 兵庫
糸谷圭介, 糸谷素子, 加藤順一, 安藤啓司	全身振動刺激(whole-body vibration)がパーキンソン病患者の歩行能力に与える即時効果	第48回日本理学療法学術大会	2013.5 名古屋
廣田智弘, 糸谷圭介, 三木明香, 植田智裕, 佐用佳奈, 加藤順一	脳卒中患者に対する全身振動刺激(whole-body vibration)トレーニングの即時効果	第48回日本理学療法学術大会	2013.5 名古屋
春尾章代, 東山毅	再帰性発話を伴う交叉性失語の一例	第37回日本高次脳機能障害学会学術総会	2013.11 島根
三島瑠美子, 川島有紀子, 春尾章代	最大舌圧負荷時におけるMRIを用いた舌の形態学的変化の検討	第19回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	2013.9 倉敷
井上ともみ	パーキンソン病患者の神経症状の重症度と神経心理学検査成績の特徴	第37回日本神経心理学会総会	2013.9 札幌
黒部 一之	植物との関わりによる、患者の精神的ストレス低減効果 ～内分泌系指標と心理検査から～	第11回 兵庫県立病院学会	2013, 8, 神戸
黒部 一之	植物の香りと植物の育つ環境による、患者の精神的ストレス低減効果 ～内分泌系指標と心理検査から～	第11回 兵庫県社会福祉事業団職員研究発表大会	2013, 12, 神戸
小田中千代, 近藤由美, 高見紀江, 浜川美恵子, 山本孝代	パーキンソン病患者の転倒・転落を防ぐための看護介入	第44回日本看護学会老年看護	2013.7. 鹿児島

演 者	演 題	学 会 名	開 催 時 期 場 所
東 慎二	リハビリテーション看護師の立場から患者のQOLとSOL	第5回 ヒューマンケア研究学会学術集会	2013, 10.赤穂
東 慎二	介護度の高い脳血管障害患者の在宅復帰 -摂食動作の改善を通して-	兵庫県看護協会西播支部 H25年度看護実践報告会	2014, 2. 姫路
池内雅子, 中村美香, 森本恵梨華, 東 慎二, 加藤順一	頭頸部調整装置(イーゼースフロー)によるベット上での姿勢保持の効果ー経管栄養中で体幹保持困難な脳卒中片麻痺患者に用いてー	回復期リハビリテーション病棟協会 第23回研究大会in名古屋	2014, 2, 名古屋